



Kawasaki Robot e-News はカワサキロボットのお客様に有益な情報やホットな話題を提供する隔月の電子情報誌です。

機械工業デザイン賞受賞

日刊工業新聞社主催の第44回機械工業デザイン賞において、医薬・医療向けロボット MS005N が、審査委員会特別賞を受賞しました。昨年の BX シリーズに続き 2 年連続の受賞となり、カワサキロボットの先進性が発揮できました。

医薬、医療現場では、異物混入や毒性・放射能のある医薬品による作業員への健康問題といったリスクがあります。MS005N は、これらのリスクを排除するために、腐食に強いオールステンレス、洗浄性の高い鏡面仕上げ、狭い無菌空間（アイソレータ）内での作業に適した 7 軸仕様といった機能を備えています。その結果、医薬・医療という新領域に相応しい機能とデザインが両立できたという高評価が今回の受賞理由となりました。

今後とも医療・医薬分野の先駆者として、製品開発に努めてまいります。



産業競争力強化法で生産性向上設備のうち先端設備として、最新モデル要件及び生産性向上要件の該当要件を満たす機種を日本ロボット工業会に行いました。正式に型式登録された機種は以下 URL からご確認ください。

カワサキロボットで優遇税制が受けられます

正式に型式登録された機種は以下 URL からご確認ください。

<http://www.jara.jp/system/08-list.html>

Japan Robot Week 2014

国際ロボット展の隔年にサービスロボットやロボット関連技術の専門展として Japan Robot Week が、10 月 15 日（水）～17 日（金）東京ビッグサイトで開催されます。介護・福祉ロボットや災害対応を目的としたサービスロボットの分野は今後の成長産業として国内外で注目を集めています。また日本政府もこれらロボットの開発・導入に向けて様々な政策を打ち出して行く予定です。

今回は医療用ロボットとしてオールステンレス 7 軸仕様の MS005N によるアイソレータ内での薬液注入、洗浄作業を実演するシステムを出展する予定です。

最新のサービスロボットが一堂に展示されますので、ご来場のうえカワサキブース（東 3 ホールロボットビジネス推進協議会 RT 交流プラザ）にもお立ち寄りください。

映画トランスフォーマー/ロストエイジに登場

8 月 8 日（金）公開の映画「トランスフォーマー/ロストエイジ」に、カワサキロボット B シリーズと R シリーズが登場します。

カワサキロボットは 3 つのシーンに登場し、いずれもシカゴの KSI 社が人造トランスフォーマーを創り出す場面で使われています。最初のシーンは、RS006L がオートボット/ラチェットの頭を溶融します。次のシーンでは、2 台の RS010N が、人造トランスフォーマーの頭脳として活用するために取り外されたメガトロン（トランスフォーマー）の頭脳を取り扱います。三つ目は、BX200L が KSI のエンジニアによるトランスフォーマーの調査をアシストします。

映画の中でのカワサキロボットの活躍をどうぞご覧ください！



川崎重工業（株）ロボットビジネスセンター

〒673-8666 兵庫県明石市川崎町 1-1
電話 (078)921-2946 Fax (078)923-6548

《国内営業問合せ先》

関東・東北地区 (03)3435-6852 中部・北陸地区 (0561)63-6800
関西・四国地区 (078)921-1551 中国・九州地区 (082)286-1711



URL: www.khi.co.jp/robot/